

2022年
No. 59
春号

Nakakita Smile通信

～マナーの処方せん～



中北マナーキャラクター
中北みどりちゃん

名刺のマナー

春といえば出会いの季節! そんな新しい出会いのタイミングで活躍するのが名刺です。ビジネスの場では、初めて顔を合わせた方とは必ずと言っていいほど名刺交換を行います。医療業界でも、在宅医療の推進に伴い、名刺を持つ医療従事者もたいへん多くなりました。初対面で良い印象を持たれるような、「名刺交換」の仕方をご紹介します。



名刺の渡し方

名刺を片手で持ち、もう片方の手を添えながら相手に正面を向けて差し出します。「〇〇病院(医院・薬局) 〇〇部 〇〇〇〇と申します」と施設名、部署名、名前を名乗ります。同時交換の場合、相手が差し出した名刺の高さよりも低い位置で差し出すことで、謙虚さをあらわすことができます。



名刺の受け方

差し出された名刺は、左手で受け取ります。受け取ったら、すぐに右手を添えて「頂戴いたします」と両手で受け、「〇〇様でいらっしゃいますね」と復唱しながら手元に引き寄せます。同時交換の場合も同じです。名刺入れがある場合は、お盆代わりにその上でいただきます。

こんなときどうする?

◆相手に先に出されてしまったら…

まずは慌てずに「頂戴いたします」と言って、名刺を受け取ります。その後、名刺の準備ができた時点で「申し遅れました」と言って自分の名刺を差し出します。

◆相手が名刺を出さなかったら…

用件が終わって相手が帰り支度を始めたら、「恐れ入りますが、お名刺を1枚いただけないでしょうか?」と、丁寧にお願ひしましょう。決してマナー違反にはなりません。



やってはいけないNG例

こんな名刺交換のタブーをうっかりやっていませんか? 注意しましょう!

- ▶ ポケットやお財布から名刺を取り出す。
- ▶ 折れ曲がっている名刺を渡す。
- ▶ 出された名刺を片手で受け取る。
- ▶ 受け取る時、相手の会社のロゴや会社名の上に指がかかる。
- ▶ いただいた名刺の上に資料や書類を置く。
- ▶ 相手の目の前で相手の名刺に書き込む。
- ▶ いただいた名刺を机の上に忘れて帰る。



名刺交換は第一印象が決まる大切な場面です。相手の立場に立ち、好印象を持ってもらえるような「名刺交換」を心がけましょう。



マナーインストラクター部HPです。ぜひご覧ください。
<https://www.nakakita-manner.com/>

次回は7月発行予定です
お楽しみに♪

